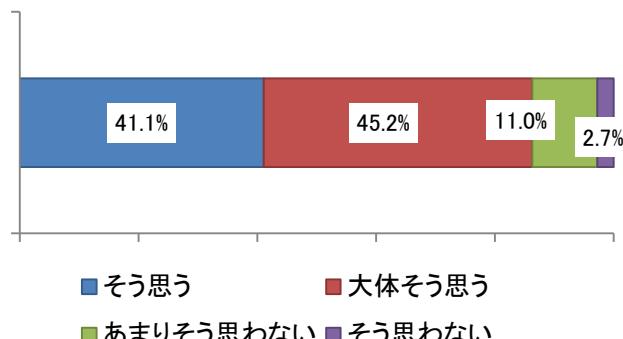


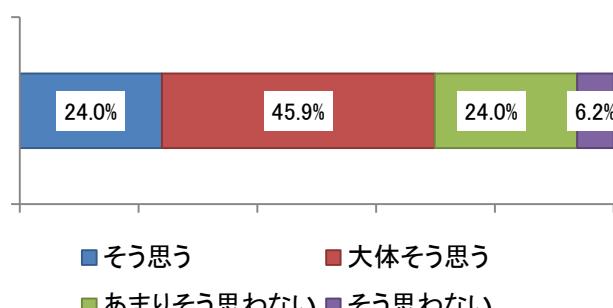
**【生徒】**  
私は、学校生活を楽しいと感じている。

1



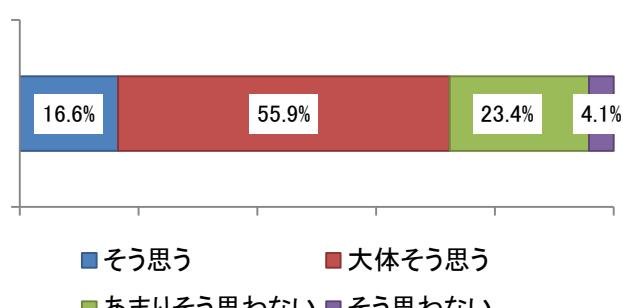
**【生徒】**  
私は、将来の夢や、進路・自分の目標について考えている。

2



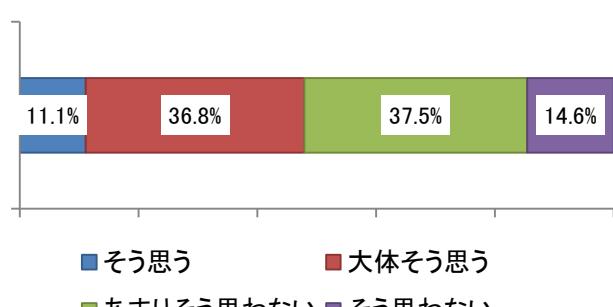
**【生徒】**  
私は、授業で提示される本時の目標(教科のその時間の目標)を達成している。

3



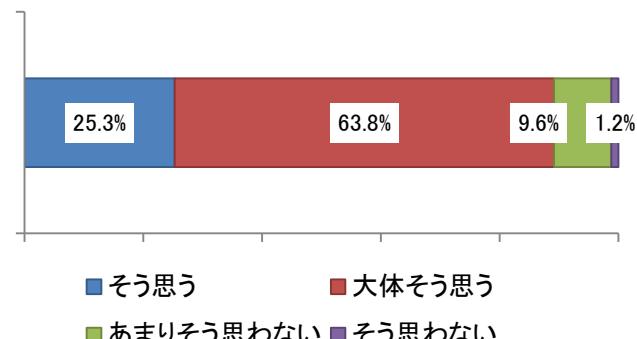
**【生徒】**  
私は、家庭で学習する習慣が身についている。

4



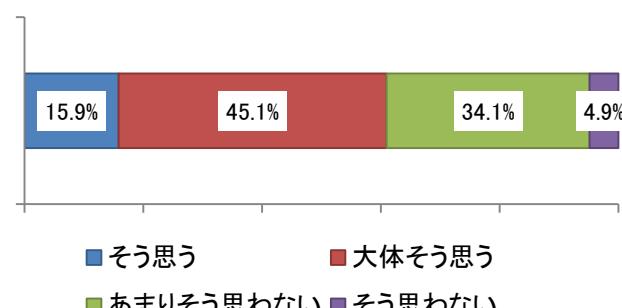
**【保護者】**  
お子様は、学校生活を楽しいと感じている。

1



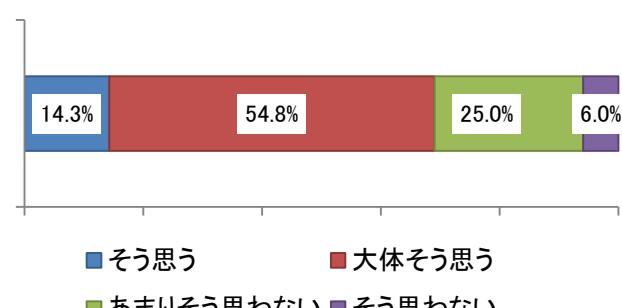
**【保護者】**  
お子様は、将来の夢や、進路・自分の目標について考えている。

2



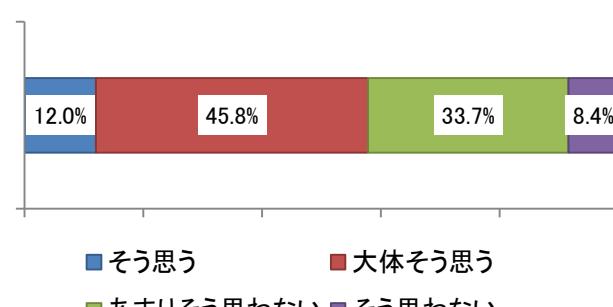
**【保護者】**  
お子様は、授業で提示される本時の目標(教科のその時間の目標)を達成していると思う。

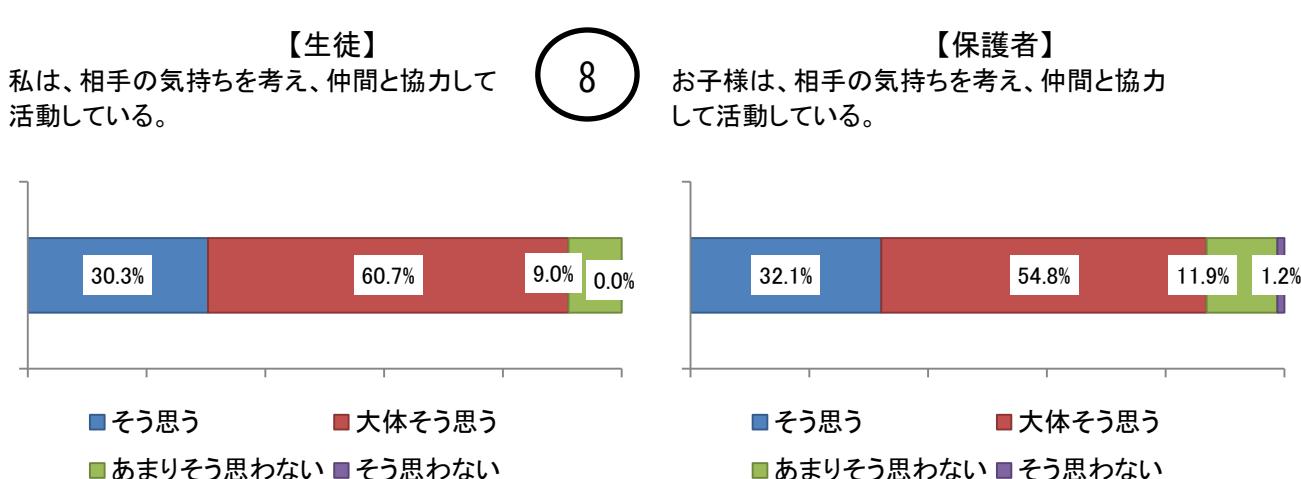
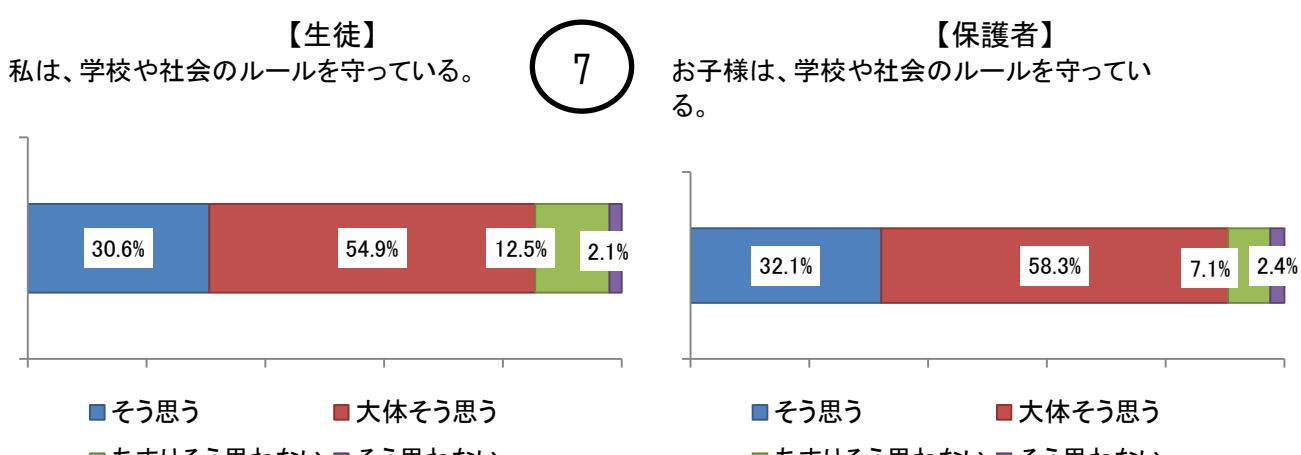
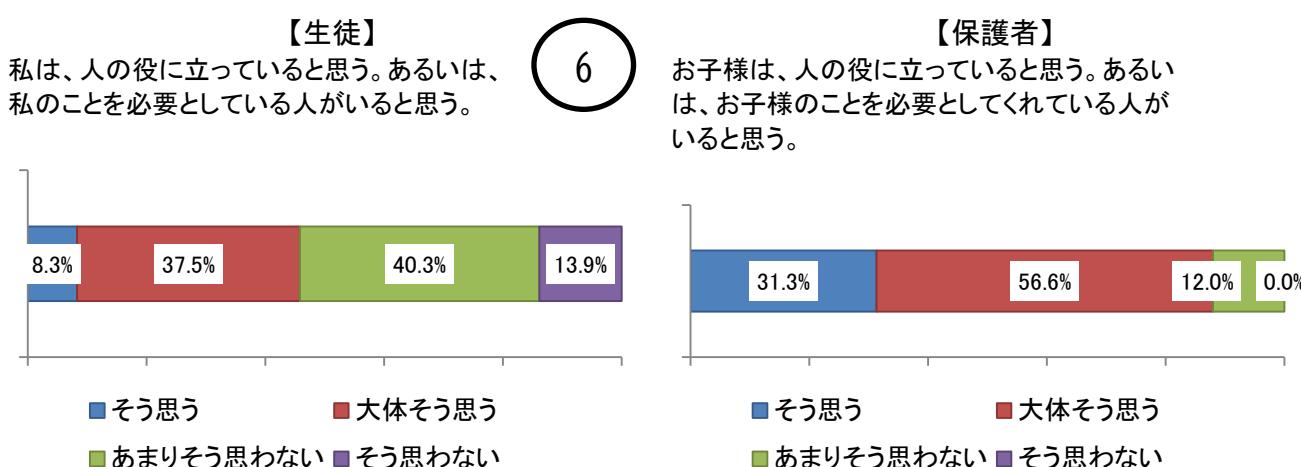
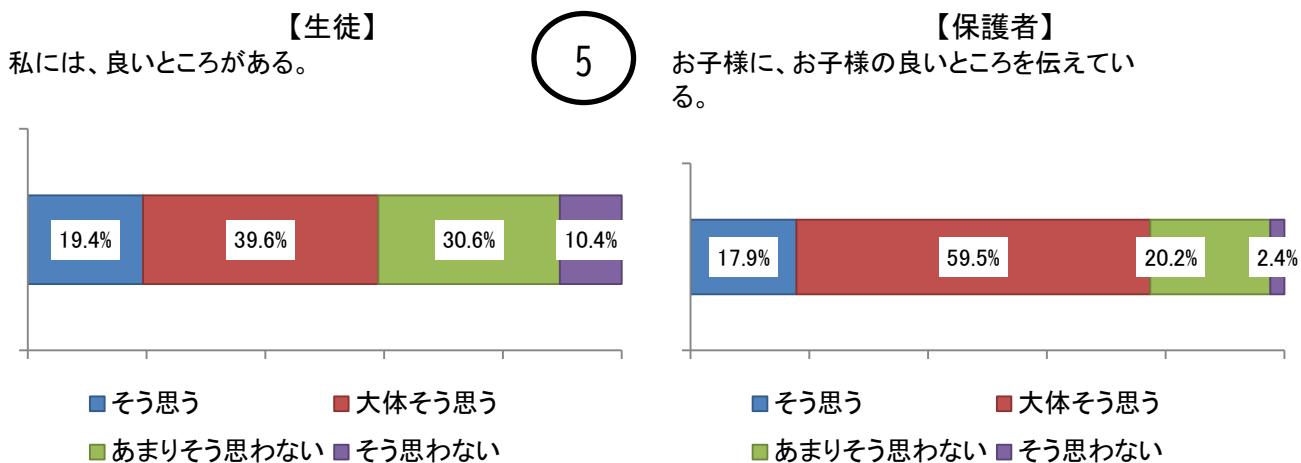
3



**【保護者】**  
お子様は、家庭で学習する習慣が身についている。

4

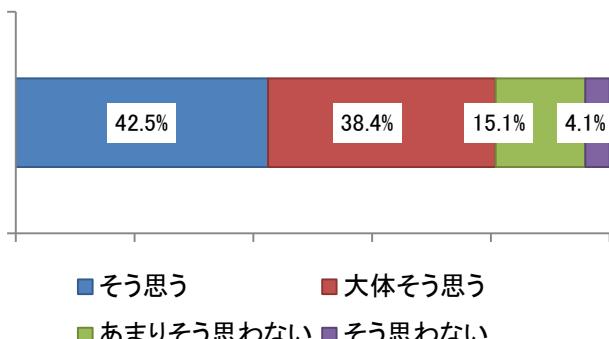




### 【生徒】

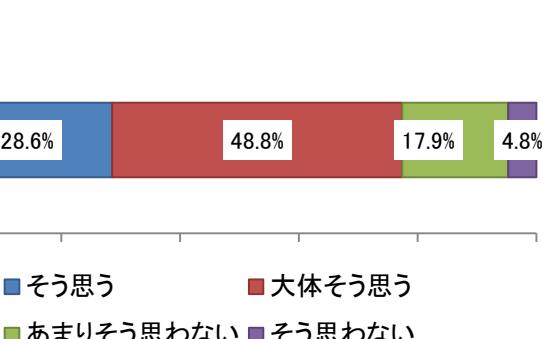
私は、学校や地域でいさつをしている。

9



### 【保護者】

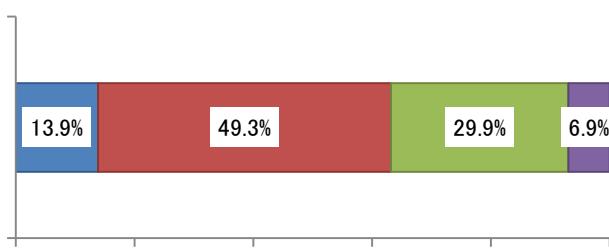
お子様は、学校や地域でいさつをしている。



### 【生徒】

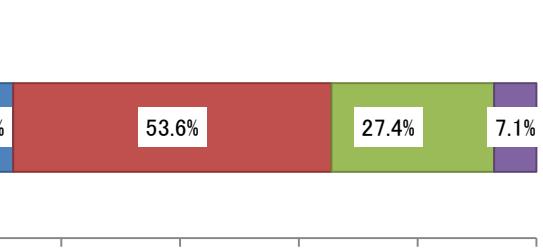
私は、正しい言葉づかいで話している。

10



### 【保護者】

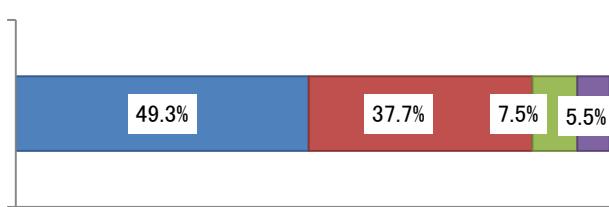
お子様は、正しい言葉づかいで話している。



### 【生徒】

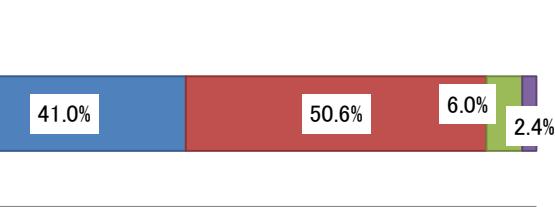
私は、いじめ・いたずら・いやがらせを許さない姿勢を持ち続けている。

11



### 【保護者】

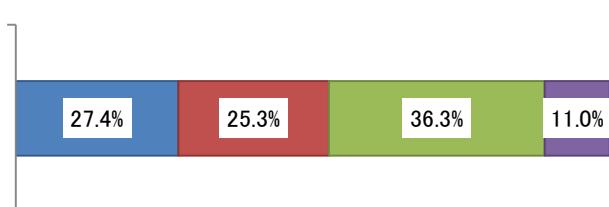
お子様は、いじめ・いたずら・いやがらせを許さない姿勢を持ち続けている。



### 【生徒】

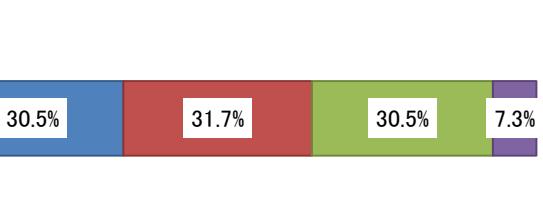
私は、「早寝・早起き・朝ごはん」を実践している。

12



### 【保護者】

お子様は、「早寝・早起き・朝ごはん」を実践している。



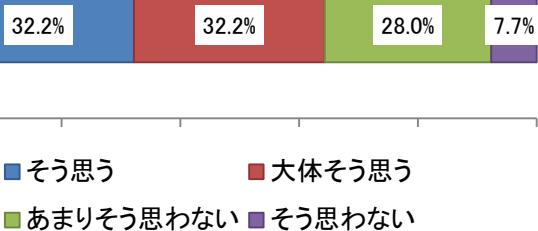
### 【生徒】

私は、日頃から身体を動かし、心と身体の健康に取り組んでいる。

13

### 【保護者】

お子様は、日頃から身体を動かし、心と身体の健康に取り組んでいる。



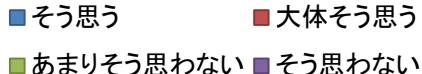
### 【生徒】

私は、私のことを家の人に話したり、相談したりしている。

14

### 【保護者】

お子様は、自分のことを話したり、相談したりしている。



### 【生徒】

私は家の人に、学校・学年・学級などのおたよりを見せている。

15

### 【保護者】

お子様は、学校・学年・学級などのおたよりを見せている。



## 前期学校評価アンケートより

アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケート結果をご覧ください。  
特に、生徒・保護者ともに高い値を示したもの、高くない値を示したもの、そしてその他今後の課題の順で記していきます。

まず高い値を示したものについては、大きく2つになります。

1つ目は、①「学校生活を楽しいと感じている」の項目です。生徒・保護者ともに高い値を示しています。まず学校生活を楽しいと感じられることは大切なことです。楽しく登校しているという評価に甘んじることなく、教職員は今後も生徒と向き合っていきたいと思います。

2つ目は、⑦「学校や社会のルールを守っている」や⑧「相手の気持ちを考え、仲間と協力して活動している」・⑪「いじめ・いたずら・いやがらせを許さない姿勢を持ち続けている」の項目です。規範意識や道徳観を備えるべきと感じていることは、今後の社会を担う人へと育っていく意味でも、とても大事なことだと思います。

逆に高くない値を示したものについても、2点あげられます。

1つ目は、④「家庭で学習する習慣がついている」の項目です。当然ながら身につけさせたい項目です。保護者の皆様からのご協力もお願いしたいことに加え、教職員も、生徒に「自ら学ばなければ」と思わせる授業展開を日々考え、努力しなければいけないと感じています。「学びにゴールなし」です。

2つ目は、⑫「『早寝・早起き・朝ごはん』を実践している」の項目です。児童・生徒の健全育成には、「早寝・早起き・朝ごはん」と言われる規則正しい生活が欠かせません。SNS等の影響もあると思われます。1日の消費エネルギーの約2割は脳を使うことによって消費されます。食べないと充分な教育活動も行えません。各ご家庭でのご協力をどうぞよろしくお願ひします。

その他にもう1点取り上げます。今後の西陵中学校の課題とも言えます。生徒への質問⑤「私には、よいところがある」や⑥「私は、人の役に立っていると思う。あるいは、私のことを必要としている人がいると思う」の項目についてです。これらは自己肯定感と自己有用感と言われます。自分をかけがえのない存在と捉え、自分が有用であると捉えられる感情が、寛容性・粘り強さ・積極性・主体性・社会性を高め、ひいては幸福感を得ることに繋がると言われます。授業はもちろん、様々な教育活動を経験する中で、この感情を増幅させていくことがこれから課題ととらえています。